

自分自身や大切な人を守るために

受動喫煙について正しく理解しましょう

自分は
喫煙しなくても…
タバコの「副流煙」は
こんなに危険！

火がついているタバコの先から出る煙のことを「副流煙」といいます。この副流煙には、タバコを吸っている人が吸い込む「主流煙」よりも高い濃度の有害物質が含まれています。

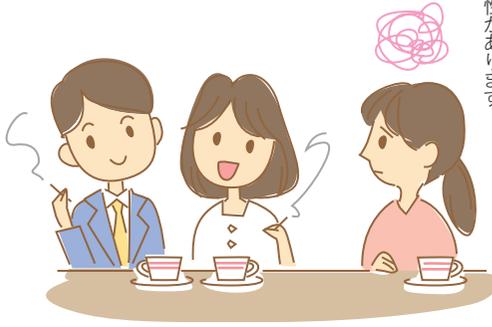
子どもの受動喫煙は
大人よりの危険！

タバコは周りの人の健康に、さまざまな悪影響を及ぼします。特に小さな子どもは、大人より大きな影響を受ける可能性があります。

有害物質は副流煙の方が多い！

ニコチン(依存性を強める)	2.8倍
タール(発がん性物質)	3.4倍
一酸化炭素(身体が酸素不足になる)	4.7倍
アンモニア(目を刺激する)	46倍

※数字は、副流煙に含まれる有害物質の量が主流煙より何倍多いかを示しています。
厚生労働省 職場のあんぜんサイトから抜粋

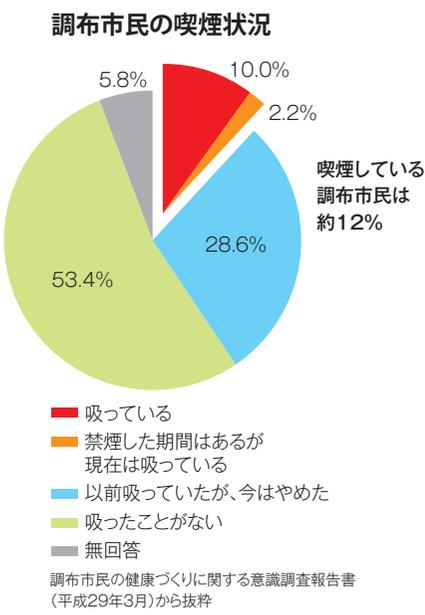


屋内に喫煙室が
設置されていても
受動喫煙の
心配があるの？

たとえ屋内に国の基準を満たした喫煙室が設置されていても、受動喫煙を完全に防ぐことはできません。たとえば喫煙室のドアの開閉や人の出入り、喫煙者の吐く息や服などに付着した粒子などにより、受動喫煙のおそれがあります。



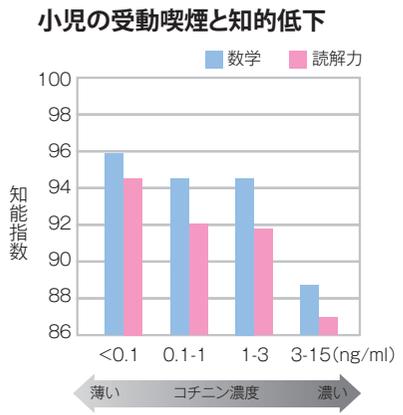
受動喫煙の影響から
自分自身や大切な人を守りましょう。



受動喫煙が子どもに与える影響

- 因果関係が確実
 - 喘息
 - 乳幼児突然死症候群
- 関連性が高い
 - 低出生体重 子宮内発育遅延
 - 呼吸機能の低下
 - むし歯
 - 中耳疾患

厚生労働省 喫煙と健康
喫煙の健康影響に関する検討会報告書から抜粋



※コチニン:タバコの煙に含まれているニコチンが、体内に入るとコチニンという物質に変化します。
(引用) Johansson A et al. Pediatrics. 113(4). e291. 2004 [L20100804196]から

